

令和2(2020)年7月1日

高等学校長殿
国語科主任殿
文芸部顧問殿

神奈川県高等学校総合文化祭実行委員長 富樫由里子
県高文連・文芸専門部会長 遠藤 誠
神奈川県高等学校教科研究会国語部会長 萩谷 英明

令和2年度神奈川県高等学校総合文化祭
「第39回高校文芸コンクール」の作品募集について

時下、貴職にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度の「第38回高校文芸コンクール」には多数の生徒作品をお寄せ下さり、誠にありがとうございました。本年も引き続き「第38回高校文芸コンクール」を実施いたします。授業及びクラブ活動におきまして、生徒の文芸創作の意欲を促して下さるとともに、数多くの作品の応募がいただけますよう、格別のご配慮とご協力を賜りたいと存じます。当コンクールの趣旨を広く生徒にお知らせいただき、ポスターの掲示や応募の際のとりまとめ等、事務的なご手配もよろしくお願い申し上げます次第です。

なお応募は以下の要項に従って下さい。

【第39回高校文芸コンクール応募要項】

- 趣 旨 高校生の文芸への関心を高め、文芸作品の創作意欲の向上をはかるとともに、それを通して県下の高等学校相互の連携と親睦をはかる。
- 主 催 神奈川県高等学校文化連盟 神奈川県教育委員会
県高等学校文化連盟文芸専門部 神奈川県高等学校教科研究会国語部会
- 応募資格 本年度に神奈川県下の高等学校等に在籍する高校生の作品であり、その在校中に創作したもの。尚、学校外の発表誌に発表したもの及び過去の「高校文芸コンクール」に応募したもの、他コンクールに入賞したものは除く。
- ジャンル 小説・詩・短歌・俳句（作品数に制限はないが、小説については、400字詰め原稿用紙30枚以内とする。）
- 選考方法 第1次選考——応募作品のすべてについて、国語部会の会員による選考委員によって相当数の候補作を選考する。
第2次選考——上記の候補作について、次の選者が選考する。
◎小説 富岡幸一郎先生 ◎詩 川口 晴美先生
◎短歌 谷岡 亜紀先生 ◎俳句 本井 英 先生

6. 入選作品 各ジャンルの入選作品は次を基準とする。

【小説】	教育長賞 1 (賞状及び副賞)	高文連会長賞 5 (賞状及び副賞)	佳作 10 (賞状)
【詩】	教育長賞 1 (賞状及び副賞)	高文連会長賞 10 (賞状及び副賞)	佳作 15 (賞状)
【短歌】	教育長賞 1 (賞状及び副賞)	高文連会長賞 15 (賞状及び副賞)	佳作 25 (賞状)
【俳句】	教育長賞 1 (賞状及び副賞)	高文連会長賞 15 (賞状及び副賞)	佳作 25 (賞状)

7. 応募方法 ●小説は400字詰め原稿用紙を使用し、総字数、制限枚数以内であることがわかるようにして下さい。(他のジャンルもできるだけ見やすい形をお願いします)●ワープロ原稿も可。ただし、なるべく原稿用紙の形でプリントして下さい。●学校名・学年・氏名を明記すること。短歌や俳句は連記してもよいが、学年・氏名がはっきりわかるようにする。また、短歌と俳句が一つの用紙に交ざらないようにして下さい。詩は1編ごとに用紙を改めて下さい。●小説に限り、文芸誌のままでも応募可。その場合、どれが応募作品なのかと、応募作品の作者名と学年、原稿用紙相当枚数が分かるようにしてください。●他ジャンルの作品の併記は不可。●ペンネームは不可。●郵送は学校単位、部活動、個人のいずれかをお願いします。●夏休みの課題等を応募される場合、本人の作でないものが混じらぬようご配慮願います。●短歌をまとめる際には横書きはお避け下さい。

8. しめきり 9 月 3 0 日 (水)

9. 応募先 〒249-0005 逗子市桜山5-24-1 県立逗葉高校内
高校文芸コンクール 係
TEL 046 (873) 7322 (代表) 046 (873) 7354 (直通) FAX 046 (873) 9045

10. 結果発表 12月中旬、応募者の学校宛に選考結果をFAXで送付、1月に表彰式の案内を送付。来年1月の県高等学校総合文化祭閉会式で表彰。賞状等は後日、国語教育研究会会場でお渡しすることもできます。

11. その他 応募作品は返却しませんので、必要な場合は前もってコピーをとっておいてください。また入選作品は作品集に掲載し、来年4月発行予定の「かながわ高文連・翔」にも一部を掲載します。

◆高校文芸コンクール事務局担当

県立逗葉高校 川上勝幸
TEL 046 (873) 7322 (代表) 046 (873) 7354 (直通) FAX 046 (873) 9045